





Our immortality Trip

私たちの永遠なる愛の旅

whitejunerain

青山ライフ出版

カバー・挿画 /whitejunerain
装丁 / 溝上なおこ

Entrée

始まりは、輝かしい光に包まれ、この4D時空間の旅をエンジョイ出来る無制限のチケットを持ち存在しに来ている事。これが全てであり、エキサイティングであり、自分の趣味であり、官能的で最高に美しい現れです。私個人だけに留まらず全ての生き物、自然環境、母体の地球、天空に輝く星空、宇宙全域にまでに至ります。

今回のこの文書は、以前に私自身が感覚機能を通して浮かび拾ったインスピレーションを変換し、それを単に文章に訳したままでです。これらの文書の部分にフィーリング的感覚にて、上記に示した各セクションなどを感じたり、な～んか？ なつかしい感覚や、故郷を感じたり、もちろん苦痛や快樂、2元性を思いだしたり、“本当の永遠の愛を感じたり”など、人により感じ方はさまざまだと思います。

時に旅行先では、こ～んな悲惨な旅はもう無理とか、今回の旅は感動しすぎて生涯忘れられないな～とか、旅にも色々ですが、どの旅も、もともと自らプランニングしたので毎回自分達の反映となります。どの旅も旅が始まる前に、その時の自分の満足度を自分で分りやすくする為に自分が以前学んだグラフを使用して、毎回の旅のプラン時にレベル付けして、感覚機能を通して認識し実行しているので、毎回そのような自分の旅になり物事にも反映します。これは毎回様々な反映となります、それだけ人のソウルフルな旅は広大で永遠にあらゆるジャンルを体験出来るのです。

あまりの広大さに自分でも驚きの連鎖です。みなさんもこのような体験の旅を感じて頂ければと、今この1秒、毎分、毎日、毎

年、無制限のチケットを持ち旅に出て来たのだな～と。

そして何よりも、何事もエキサイティングに楽しむ為にここに
来たのだから、存分に楽しんで旅し続けて下さい！

CONTENTS

Blue Age.....	9
Green Age	41
White Age	79

Blue Age

この Age を少年期とし、言葉をある程度組み合わせることが出来る頃から思春期、成人式以降までの自分に起きた物事です。それ以前はみなさんもご理解いただけるようにクイックフォーマットされますので、文書にまとめられません。子供の時期から SF に大変興味があり、TV にロケットや宇宙的シーン、近未来的なデザイン、色彩力、乗り物、セックスシンボル的な寛大な愛に包まれている者、などに吸い寄せられていました。今考えればこれが早くも自分の反映であるとはハイヤーセルフには理解できても、その幼き感覚器官では説明できるまでには至っていませんでした。

4D=4 次元（今の世界） 5D = 5 次元（Heaven） 想念=心の思考

普遍=果てしない広大さ Human =神の人

Karma =精神的バランス 生命体=自分自身、Human、人々

Beginning

最初からかなりスリリングで、ホラー的ですが、自己の永遠である旅の始まりです。まだ子供の時に DETH について考えた事があり、あまりにも恐ろしいので考えるのをやめようと何度も自分に言い聞かせますが、夜睡眠に入る前、まだ意識がある時に必ず死の問題がマインドに浮かび、このまま大人になり結婚して子供がうまれ、年をとり、火葬、又は土葬、で墓石の下に骨を埋められる？　さてよ、自分はどうなるの？　この体の中の自分は？？？　ずっと暗闇に包まれ何も無く只横たわり、経験や体験で遊ぶことも無く無い者？　などなど、ある時期毎日の課外授業のようでした。この苦痛から逃げ回り、最終的に追いこむ所まで追いこまれ、頭がオーバーヒートし、体が不思議に軽くなり、自分の目の前に“自分が死んでから 30 年、3 年、3 日、このナンバーがゲームのスロットみたいにグルグル回り、3 日じゃ早いか？3 年？　ん～、30 年？　そのぐらいのほうがみんなに文句言われないか～？　などもう 1 人の自分と話し確定はその時にもはや重要では無くなり、後に全人類一緒に絶滅すれば、孤独でなくみんな仲良くしたままでいられ、またあの世で遊べるのだ～と。

そして自己安心して笑顔で深い眠りいたったのを未だに忘れず覚書込まれています。

私は予知能力者でもなければ、特殊な物などを動かすようなマジシャンでもありませんので、これらは、未知予言等でもありません。この両親達とまだ一緒に BED に寝ている頃の子供の、一つのストーリーの文章化です。